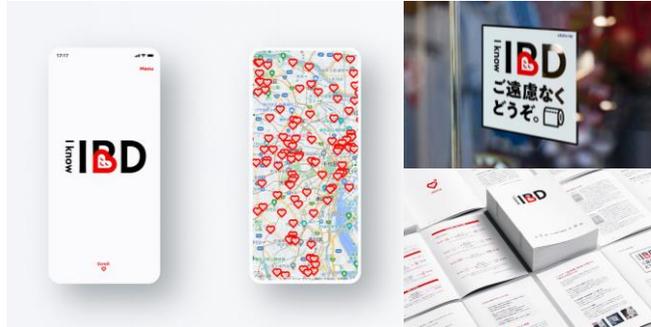


プラップジャパン、アツヴィ社との「I know IBD プロジェクト」が 「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」 PR 部門でシルバーを受賞！



PR 発想であらゆるコミュニケーション活動を支援する、株式会社プラップジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木勇夫、以下 プラップジャパン）は、「2023 63rd ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」にて、今回から新設された PR 部門で、アツヴィ合同会社（本社：東京都港区、社長：ジェームス・フェリシアーノ）と推進する「I know IBD プロジェクト」で ACC シルバーを受賞しました。

「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」は、あらゆる領域のクリエイティブを対象としたアワードで、国内で最も規模が大きく、権威のあるアワードのひとつとして知られています。63 回目の開催となる本年は、昨年までブランド・コミュニケーション部門・C カテゴリに据えられていた「PR」が今回初めて部門として独立。全 9 部門、応募総数 2,448 本の作品のなかから、さまざまな業界の第一線で活躍する審査委員が厳正な審査を行い、各賞を決定しました。

- 「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」公式サイト：<https://www.acc-awards.com/>
- 入賞作品リスト（PR 部門）：https://www.acc-awards.com/festival/2023fes_result/pr.html

【受賞内容】

- アワード： ACC シルバー
- カテゴリー： PR 部門
- プロジェクト名： I know IBD プロジェクト
- 推進主体： アツヴィ合同会社
- スタッフリスト： 山口 智子（コミュニケーションサービス統括本部 第 9 部 アカウンスーパーバイザー）
松澤 美奈子（コミュニケーションサービス統括本部 第 9 部 アカウントエグゼクティブ）
水浦 琢也（コミュニケーションサービス統括本部 第 9 部 部長）
持富 弘士郎（戦略企画部 プランニングディレクター）

■I know IBD プロジェクトとは

本プロジェクトの目的は、「見えない壁」ともいえる、社会が気づいていない炎症性腸疾患（IBD）患者さんを取り巻く様々な課題を明らかにし、解消に取り組み、さらには IBD を正しく認知し理解する人が一人でも多く増えることで、社会全体の IBD についての理解を高めることです。

IBD 患者さんを対象に行った調査では、7 割以上の方が「日常生活に何らかの影響がある」と感じています。炎症症状に

よる全身の倦怠感や睡眠への影響など、生活上の負担が大きくなることもあり、その象徴的な例として、半数を超える IBD 患者さんが「外出時にトイレの場所を“常に”チェックしている」と答えています。

このように、患者さんの日常生活に影響する「見えない壁」の 1 つである外出時のトイレへの不安解消に取り組むプロジェクトを、「IBD を理解する日」が制定されている 2022 年 5 月に開始しました。

■具体的な取り組み

本プロジェクトの趣旨に賛同いただける協力企業・協力店を募り、IBD 患者さんに対して、施設・店舗内トイレの貸し出しを行います。また、本プロジェクトのステッカーを施設・店舗内に掲出し、IBD 患者さんへの支援・理解の可視化につなげます。さらに、協力企業・協力店の従業員を対象に IBD に関する教育資料の配布などを行い、社会全体での疾患認知と理解を広げていきます。様々な企業・店舗の賛同を得て協力者の輪を広げていくことで、トイレの問題だけでなく、IBD 患者さんを取り巻く見えない壁を解消し、希望あふれる日常の実現を目指します。



協力企業・協力店：115 社 2,382 店舗（2023 年 10 月末時点）

プロジェクト公式サイト：<https://www.iknowibd.com/prj/>

今後もプラップジャパンは、PR 発想を軸としたあらゆるコミュニケーションの力でさまざまな社会課題を解決するべく、企業・団体のコミュニケーションに関わる活動を支援してまいります。

プラップジャパンとは

株式会社プラップジャパンは、PR 発想で企業や団体のコミュニケーション活動を包括的にサポートする、コミュニケーション・コンサルティングカンパニーです。1970 年に総合 PR 会社として創業して以来、多様な価値観の世の中において「あらゆる関係性を良好にする」というミッションを軸にビジネスの領域を広げてきました。日本・中国・東南アジアに拠点を持ち、コミュニケーション分野に専門性を持った複数のグループ会社と連携しながら、これまでの「当たり前」とらわれず、社会の視野を広げるコミュニケーションで課題を解決しています。URL：<http://www.prap.co.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社プラップジャパン 経営企画室 広報担当

Email: ir_info@ml.prap.co.jp